



～消防最前線～

Mission Report 119



第2回【隔月】

くわしくは 消防本部 予防課 ☎0288-21-0368

		今市消防署管内	日光消防署管内(足尾含む)	藤原消防署管内(栗山含む)	合計
火災件数	建物	19	0	4	23
	林野	1	0	0	1
	車両	0	2	0	2
	その他	4	6	4	14
合計		24	8	8	40

表：令和3年 日光市内における火災発生状況

令和3年 日光市の火災発生状況をお知らせします

令和3年1月から12月までの間、日光市内全域で40件の火災が発生しました(表参照)。この40件という数字は、ここ5年で最多です。

出火の原因となったものは、電気関係が8件と最も多く、次いで放火(疑いを含む)が6件、たき火が4件と続き、コンロやたばこを原因とするものもありました。

火災は身近なところで発生しています。火気の取り扱いにはくれぐれも注意しましょう。

リチウムイオン電池を原因とする火災も発生！

市クリーンセンターに収集された可燃ごみの中にリチウムイオン電池が混ざっており、ピット内で発火しました。異常を発見した施設の職員がすぐに消火活動を行ったため、大事には至りませんでした(他市では施設が火災となった事例もあります)。



可燃ごみに混ぜられ、発火したリチウムイオン電池

事故防止のため ごみの分別にご協力を

ごみの分別についてのお問い合わせ…

- ・資源循環推進課 ☎ 21-5138
- ・クリーンセンター ☎ 22-7762
- ・リサイクルセンター ☎ 21-7221



手作りのバードコール

鳥が居そうな場所です。鳥が鳴き返してくれるので、野鳥との会話を楽しむことができます。自然豊かな日光市にはぴったりのアイテムです。

その他の活動として、今年も引き続き、上三依塩原温泉口駅前の花畑活動や、有害鳥獣対策を知ってもらうための講座の開催などを行っています。

私自身、この三依地区に定住を考えているため、今後は定住に向けた準備を進めていきたいと思います。

三依地区地域おこし協力隊の竹嶋です。冬の寒さが厳しい三依地区で一年中半袖Tシャツ姿が私のトレードマークです。

主な活動内容は、農林業における地域活性化業務として有害鳥獣防除活動を行っています。気が付けば今年で4年目になりました。

有害鳥獣防除活動では、地域の見回りやわなの設置、追い払い、捕獲などを行っています。現在は、捕獲した個体を利用した商品開発にも取り組んでいます。令和2年度から、シカの毛皮を有効活用した毛ばり(釣りの疑似餌)用の部材作製を行い、今年からは、新たにシカの角を利用したバードコールの作製を始めました。



三依地区の住民との交流会の様子

地域おこし協力隊通信

第74回



今月のリポーター
三依地区担当
地域おこし協力隊
竹嶋 聖 隊員

くわしくは 地域振興課 地域振興係 ☎0288(21)5147



旬の76 レシピ

提供：日光市農村生活研究グループ協議会

今月の注目食材は「ピーマン」



ピーマンたくさん! 新じゃがいもと魚肉ソーセージの青椒肉絲

タケノコの代わりに新じゃがいもを、お肉の代わりに魚肉ソーセージを使用することで味がさっぱりします。

材料のほとんどが、千切りにした野菜なので、あらかじめ切っておくと手際よく作れます。

●材料／4人分

ピーマン…5個、しょうが…1片、ねぎ…1本、新じゃがいも…200g、魚肉ソーセージ…250g、ごま油…適量

【A】

酒…大さじ2、しょうゆ…大さじ1、オイスターソース…大さじ1、砂糖・片栗粉…少々

●作り方

- ①ピーマン、しょうが、ねぎを千切りに、新じゃがいもはよく洗い、皮ごと千切りにする。魚肉ソーセージは斜め薄切りにする。
- ②鍋にお湯をはり、ごま油を少々入れて煮立ったら、ピーマンと新じゃがいもをさっとゆで、ざるにあげる。

③フライパンにごま油、ねぎ、しょうがを入れ、中火にかける。

④香りが立ったら、魚肉ソーセージとゆでたピーマン、新じゃがいもを加え、【A】を混ぜて軽く炒め、器に盛り付けて、出来上がり。

●ポイント

ピーマンは切り方でも味わいが変わり、繊維を断ち切る横切りよりも縦切りにしたほうが苦みや青臭さを和らげることができます。

●今回のレシピは

- ・195kcal (1人分)
- ・たんぱく質…9.7g
- ・脂質…5.7g
- ・塩分…2.2g



ボーセンさんの よもやま話

Talk about various topics
with Boesen

日光市国際交流員ボーセン・ミシェル / 第4回

6月号で「英語はアメリカの公用語ではない」というお話をしましたが、実際にアメリカで一番使われているのはもちろん英語です。では、2番目によく使われている言葉は何でしょうか？ それはスペイン語です。



アメリカにはスペイン語を話すことができる移民がたくさんいて、アメリカで生まれ育った継承語話者もいます。スペイン語は英語によく似ており、アメリカの高校生は外国語として勉強しています。そのため、ほとんどのアメリカ人はあいさつ・数字・メキシコ料理の名前などをスペイン語で言うことができます。

もし、アメリカ人の友達がいれば「スペイン語のあいさつは何と言いますか?」と聞いてみてください。きっとHola! (オーラ!)と答えてくれるでしょう。

ふんかざい はなちゃん文化財だより

くわしくは 文化財課 ☎0288-25-3200



第28回 レストラン明治の館(旧ホーン家住宅主屋)

(国登録有形文化財・日光地域) 平成18年(2006年)10月登録

だいぞう
大造じいちゃん。今回は、「レストラン明治の館」の建物について教えて!



レストラン明治の館の外観



この建物は、明治末期に建てられた

んじゃ。株式会社日本蓄音器商会(日本コロムビア株式会社の前身)を創立したアメリカ人F. W. ホーンの別荘だったんじゃ。日光地域を流れる稲荷川の安山岩を用いた、素朴な味わいのある外観が特徴的なんじゃ。



石の積み方がすごいね!



左のQRコードから、所在地のGoogle Mapが閲覧できます。